

平成23年度 図書館事業概要

事業名	ねらいと内容	期日・回数等	対象
管理関係	施設、設備の維持管理	図書館としての機能を発揮するための施設、設備の保守点検管理を進め、町民のより良い利用に供する。	年間 職員
	施設の提供	情報センター、生涯学習センターとしての役割を認識しながら、親しみのある憩いの場としての図書館を提供する。	年間 職員
	施設、設備利用の周知	学校、各種団体、サークル等に図書館の施設、設備について周知を図り、図書館の効果的利用を提供する。	年間 各利用団体
	防災訓練	火災、地震などの災害に備えて、避難経路を周知し適切な誘導ができるよう訓練を計画的に実施する。	年1回 職員
運営関係	職員研修	より良い利用者へのサービスと職員の資質の向上を図るため、職員の研修を積極的に行う。	年間 職員
広報活動	図書館だより	各世代に対応した細やかな広報活動を行い、図書館事業や読書活動の推進を行う。	年3回 一般
	わんぱく図書館だより「わくわく」		年4回 小学生
	YA通信「ティーンズ」		年4回 中学生
	乳幼児の保護者版「ほんわか」		年2回 保護者
	広報のへじ(図書館コーナー)		年12回 町民
	ホームページ・ツイッター		随時 町民
展示会	本の展示(一般・絵本・児童図書・YA図書)	季節や話題に合わせタイムリーな本やお薦めの本の展示と貸出を行い、図書利用の促進と読書推進を図る。	年12回 一般 年12回 児童
	各種展示会	一口感想文、おはなしお手紙、読書標語、手作り絵本など読書や本と結びつけた展示会を開催する。	随時 町民
	ミニギャラリー	ロビーを利用して、絵画や写真、書道など作品発表の場を提供し、芸術文化に対する理解と関心を高める。	随時 町民
講習会	出前講習会・講座・講話	育児サークル、学校、幼稚園・保育園(所)等の要望に応じて司書が読み聞かせ講習会などを行う。	随時 育児サークル、学校等
講座	子ども司書養成講座	図書分類や図書の検索、カウンターの仕事、ブックコートかけ、絵本の読み聞かせ、ポップなどについて学ぶ	7月～9月 小学生
講習会	読書講演会	郷土の作家や著作、読書をテーマにした講演会を開催し、読書に対する興味や関心や読書意欲を高める。	11月 一般
集會行事	ブックスタート(健康増進センターと共催)	7カ月子ども相談時に、メッセージを伝えながらブックスタート・パックを配布。1組づつに読み語りも行う。	月1回 7ヶ月児とその保護者
	ヨチヨチおはなし会	絵本の読み聞かせ、パネルシアター、手遊び、わらべうたなどを行ない、親子で楽しい一時を持つ。	月1回 乳幼児とその保護者
	ニコニコおはなしタイム	絵本を読んでほしい子どもに、1対1による読み聞かせを行う。子どもとのふれあいタイム。	随時 乳幼児
	おはなし会	ストーリーテリング、紙芝居や絵本の読み聞かせなどを通して、おはなしに親しませ読書の入り口へ誘う。	第1土曜日 幼児・小学生
	おはなし工房	季節や工作と関連した絵本の読み聞かせの後、図書館にある本を元に制作し、実際に作る喜びと楽しさを味わう。	第2土曜日 幼児・小学生

集 会 行 事	読書マラソン	夏休み期間中に何冊の本を読めるかに挑戦。参加者には賞品と賞状を授与し、読書意欲を喚起する。	夏休み	乳幼児・小学生
	わんぱくおはなし会	小学生による絵本や紙芝居の読み聞かせ会。読み方の指導は、図書館職員が行う。	8月	幼児 小学生
	ドキドキクリスマス会	クリスマスに関係したおはなしやクイズや手品ゲームなどを行い楽しい一時を過ごす。	12月	幼児・小学生
	おはなし料理教室	料理を題材としたおはなしを元に、実際に料理作りを行う。おはなしと作る楽しさを味わう。	3月	幼児・小学生
	夏休み朝のさわやかおはなし会	子ども会の要請に応じて紙芝居や絵本の読み聞かせを朝のラジオ体操終了後に司書とボランティアが行う。	夏休み	小学生
	子ども映画会	夏休みや冬休みなどに、アニメや図書館お薦めの映画を上映し、娯楽の場を提供すると共に、豊かな情操を育む。	夏休み 冬休み	幼 児 小学生
	新春のへじふるさとカルタ大会	カルタ大会を通し、遊びながら楽しく野辺地の歴史や史跡、文化などについて学ぶ。	年1回	幼 児 小学生
	高齢者施設訪問	老人保健施設やデイサービスセンターなど、高齢者施設への朗読訪問等を行う。	随時	高齢者
	文学散歩	サークル会員の親睦を図りながら、作家や文芸作品を育てた土地や史跡を訪ね、より深く作家や作品に触れる。	年1回	図書館サークル 連絡会員
子 ど も 読 書 週 間 (春)・ 読 書 週 間 行 事 (秋)	ドキドキおはなし会	絵本の読み聞かせや紙芝居、人形劇を行い、子ども達におはなしの楽しさを味わってもらおう。	5月9日 11月	幼児・小学生
	読書でスタンプレース	子ども読書週間標語に因み、100冊の本を読み終わると記念品を進呈(期間延長)。楽しみながら読書に親しむ。	年2回	乳幼児・小学生
	図書館クイズ“調べてみよう”	図書館にある本で調べてクイズに挑戦。全問正解者には記念品を進呈。春は野辺地町をテーマにクイズを作成。	年2回	小学生 中学生
	おはなしお手紙	おはなしや物語に出てくる登場人物に手紙を書き、おはなしや読書に親しむ。	5月	幼児・ 小中学生
	私のおすすめの本	町民から心に残る本や感動した本などを紹介してもらい、ミニギャラリーや図書館のホームページで紹介する。	11月	町 民
	本・雑誌の無料譲渡	廃棄基準により廃棄となった雑誌や自由に使ってかわまないでと寄贈を受けた本を希望者に譲渡し有効活用する。	11月	町 民
	朗読の集い (主催：朗読の会)	文学やエッセイなどの文芸作品を朗読の会「秋桜」の会員が朗読。読書の秋の一時を朗読で楽しむ。	11月	町 民
家 読 推 進 事 業	家族ふれあい読書デーの(毎月20日)のPR	各種図書館日より、HP、ツイッターなどでPRすると共に、学校と連携し啓発に努める。	随時	町 民
	家読でスタンプ・ライブラリー	家族で家読におすすめ図書を20冊読んで家読ノートに記載。20冊読んだら図書カードを進呈。	8～3月	町 民
	家読におすすめ図書リスト作成と配布	家庭、各世代に対応したおすすめの図書リストの作成と配布を行い、本や読書に関する関心を高める。(増補版作成)	8月～	町 民
	家読ノートの作成と配布	家族が感想を共有し、コミュニケーションできるよう、使いやすい、楽しんで記入できるノートを工夫する。	8月～	町 民

	図書館だより等でのPR	家読に取り組んでいる家庭の実践例や家読の感想、家読した本の紹介を図書館だより等でい家読のPRに努める。	11月	町民
	家読のコーナーの設置	幼児、小学校低・中・高学年、中学校、高校以上の家読におすすめの本コーナーを設置し利用に供する。	通年	町民
後援事業	読書感想文コンクール (野辺ロータークラブ主催)	夏休み期間中に読書感想文の募集を行い、9月に図書館サークル連絡会会員が審査を行う。	8～9月	小学生 中学生
学校との連携	図書館見学・職場体験・インターンシップの受入	小学校の地域学習や、中学校や高校の職場体験を積極的に受け入れ、図書館に対する知識や理解を深めてもらう。	随時	学校
	出前講習会・ブックトークの開催	学校の要請に応じて、読み聞かせ講習会や・ブックトーク、図書館利用方法についての説明などを行う。	随時	学校
	「朝の読書」読み聞かせ	「朝の読書」の時間に朗読の会「秋桜」やおはなしサークル「虹色の会」と司書が朗読や読み聞かせを行う。	5月～2月	小学校3校
	「朝の読書」推薦図書リストの作成	小学校の学年、中学校・高校などの校種に対応して、お薦めの本リストを作成し利用に供する。	200部	学校
	学校図書室支援	ブックコートかけ、本の修理の仕方などの技術指導や図書の分類方法などについての支援を行う。	随時	学校
	図書配本	図書館から遠距離の小学校へ配本(400冊)を行う。 青森県立図書館協力用図書を活用する。	年1回	学校
	巡回配本(青森県立図書館図書セット貸出活用)	「朝の読書用図書」「父母が読み聞かせをする絵本・児童図書」「大型絵本」の団体貸出を行う。(9ヶ所)	前期 後期	小学校、幼稚園、保育園(所)
	団体貸出	教科や調べ学習、読み聞かせ等に必要図書、大型絵本、紙芝居等の特別貸出を行う。	随時	小学校、幼稚園、保育園(所)
	図書館利用ハンドブックの作成	学校で図書館を活用するためのハンドブックを作成し、利用に供する。	12部	学校
	出前おはなし会	学校、幼稚園などの依頼に応じて本の朗読や語り、人形劇などを「虹色の会」や朗読の会「秋桜」の協力により行う。	随時	保育園等 小学校
ワクワクおはなしランド	図書館見学などで来館する学校・幼稚園・保育園等の希望に応じ、図書館サークルの協力によりおはなし会を開催。	随時	保育園等 小学校	
刊行物	読み聞かせブックガイドの作成	0歳から幼児に読み聞かせするための絵本リスト等を年齢別に作成し利用に供する。	100部	家庭園
	図書館利用案内の作成	ブックスタートをPRに加えた利用案内を作成する。子ども用は、貸出カード作成の際、新規登録者に配布する。	100部	町民
	図書館業務・危機管理マニュアルの作成	利用者に対し誰でも迅速、親切、的確な対応ができるようなマニュアルを作成し、より良いサービスを提供する。	—	職員
会議	図書館協議会	図書館運営に関する企画・実施についての協議を行い、より良い館の運営を図る。	5月12日 3月	協議会 委員
	子ども読書活動推進 実行委員会	子どもの読書活動の推進を学校、保育所、読書団体、教育委員会等が連携し、町全体として総合的に行う。	年2回	実行 委員
	のへじふるさとカルタ 活用委員会	「のへじふるさとカルタ」を有効活用するための協議と「新春のへじふるさとカルタ大会」の企画・運営を行う。	年1回	活用 委員

館外奉仕	巡回配本	出先機関や各種施設、学校図書室に配本を行い、図書館利用の拡大とサービスの向上に努める。	年1回 5ヶ所	学校 施設
	団体貸出	学校、各種団体や職場を対象に貸出を行う。1セットを20冊として100冊まで、1ヶ月間貸出しを行う。	随時	学校、 団体、職場
蔵書補充	青森県立図書館 協力用図書借用	学校配本用の児童図書400冊、館内貸出用一般図書600冊をボランティアの協力により借用し利用に供する。	年2回	学校、 図書館
館内奉仕	図書の貸出・閲覧	親切、明るさをモットーに貸出を行い、図書館資料の閲覧に関しては、適切・迅速に対応する。	年間	町民
	予約・リクエスト	当館に未所蔵で蔵書として適切と思われる図書は購入する。また、相互貸借を行い迅速な資料の提供に努める。	随時	町民
	複写サービス	当館の資料及び相互貸借資料に限り、著作権法に基づき、コピーサービスを行う。	随時	町民
	レファレンス・読書相談	尋ねられた質問や資料について、迅速に情報や資料の提供ができるように日頃から図書館資料の把握に努める。	随時	町民
	図書検索	図書館資料のデータベースを作成し利用に供する。また、野辺地町関係資料についてはキーワード検索も提供する。	随時	町民
	新刊紹介	広報や各種図書館だより、図書館のHPで、新刊の紹介を行うとともに、新刊リストを作成し利用に供する。	月1回	町民
	図書館ネットワーク	「共通利用券」や「相互貸借」制度についてのPRを積極的に行い、サービスの向上に努める。	年間	町民

■ ■ ■ ■ **サークル活動** ■ ■ ■ ■

サークル名	活動内容	発足年	対象・人数
図書館サークル連絡会	「古典に親しむ会」「映画を楽しむ会」「英会話サークル」「朗読の会“秋桜”」「おはなしサークル“虹色の会”」「絵本を楽しむ会」で構成。読書感想文コンクールの審査や文学散歩などを行っている。	H. 8. 6. 3	一般 64名
古典に親しむ会	「源氏物語」「平家物語」など多くの古典を読破。現在は「徒然草」をテキストとし、会員相互で学習しあっている。平成7年度読書推進運動協議会第28回優良読書グループ表彰。平成14年度野辺地町文化奨励賞受賞。平成15年度青森県読書団体連絡協議会表彰。	S. 59. 5. 23	一般 19名
英会話サークル	講師は、おいらせ町在住の「バニー・リンクエスト」先生。先生が編集に携わっている地域生活情報誌をテキストに使用し、リーディングと発音を中心に楽しく英語を学習している。	H. 6. 9. 7	一般 7名
朗読の会「秋桜」	定例会では、各自が読みたいものを朗読し、聞きやすい朗読の研究を行っている。学校の朝読書や保育園での朗読や読み聞かせも開催している。平成19年度野辺地町文化賞を受賞。視覚障害の方の要望に応じて対面朗読も行う。	H. 7. 5. 18	一般 9名
おはなしサークル「虹色の会」	絵本の読み聞かせや語り、エプロンシアター、パネルシアター、人形劇等の制作と上演を行なっている。図書館のドキドキおはなし会をはじめ、学校、幼稚園・保育園（所）、施設などへも出向きおはなし会を行っている。平成19年度野辺地町文化賞を受賞。	H. 8. 6. 27	一般 13名
絵本を楽しむ会	絵本版読書会。会員各々がお薦めの絵本を紹介し、感想を述べ合っている。また、絵本を楽しむ会お薦めの本コーナーを設け、読み聞かせをした自分の子どもの反応やお母さん達の感想を書いたアルバムを絵本と一緒に展示している。	H. 15. 4. 15	一般 4名